

図書館だより

東金市立東金図書館
図書館だより第51号
(令和2年度)
令和2年7月発行

最新の情報が読める！ 所蔵雑誌・新聞一覧



今年度の雑誌は64誌です。ファッション、料理、経済、芸能、スポーツ、文芸など幅広いジャンルを所蔵しています。最新号は館内閲覧のみ可能ですが、バックナンバーは貸出ができます。

(週刊誌は6か月、その他の雑誌は1年以上の期間で保存しています。)

AERA	クロワッサン	週刊文春	Newsweek 日本版
栄養と料理	芸術新潮	ジュニアエラ	non・no
eclat(エクラ)	月刊クーヨン	ジュリスト	俳句
エコノミスト	月刊ぐるっと千葉	小説新潮	母の友
ESSE	月刊自家用車	SCREEN	ひよこクラブ
NHK きょうの健康	月刊 MOE	Sports Graphic Number	婦人公論
NHK きょうの料理	現代農業	SUMAI no SEKKEI	Forbes JAPAN
NHK 趣味の園芸	こどもとしょかん	Seventeen	PRESIDENT
NHK すてきにハンドメイド	こどものとも	ダ・ヴィンチ	文藝春秋
oceans	こどものとも(年少版)	旅の手帖	VERY
LDK	こどものとも(年中版)	たまごクラブ	毎日が発見
オール読物	こどものとも 0.1.2	短歌	みんなの図書館
オレンジページ	この本読んで!	NATIONAL GEOGRAPHIC 日本版	mono マガジン
会社四季報	サライ	日経トレンディー	山と溪谷
かがくのとも	JTB 時刻表	日経 PC21	ランナーズ
暮らしの手帖 第5世紀	週刊新潮	日経マネー	Reader's Digest Asia

今年度の新聞は11紙です。最新号・バックナンバーともに館内閲覧のみ可能です。

(6か月～1年の期間で保存しています。)

朝日新聞	産経新聞	千葉日報	日本経済新聞	福島民友	読売新聞
The Japan Times On Sunday	スポーツニッポン	日刊スポーツ	福島民報	毎日新聞	

～閉架書庫をご案内します～

館内にある検索機や図書館のウェブページなどで資料を検索すると、所蔵場所が「書庫一般」や「書庫児童」と表示されることがあります。皆さんが自由に手に取ることのできる開架式書架の資料とは異なり、職員のみ入室可能なため、閲覧や貸出（一部閲覧のみ可能な資料もあります。）を希望する際は、職員にお声がけいただく必要があります。（どうぞお気軽に！）書庫（閉架式書架）には、受入から相当年数が経過し利用頻度が低い資料などを中心に保管しており、なかには、千葉県内で東金図書館にしかないものもあります。



↑少ない面積に多くの資料を保管するため、棚は手動の可動式になっています。

↑児童書の書架は非可動式です。

戦後に GHQ から寄贈された図書も？！

前号の図書館だよりで、東金図書館で以前発行されていた『私たちの図書館』という広報紙について触れましたが、その第4号（昭和58年発行）に、開館当初の様子を初代館長が以下のように語っていたとあります。「東金の図書館は、はやくから開架式を採用しており、アメリカ大使館の方が見え、おほめの言葉をいただき、後日多くの図書を寄贈してくれたものです。」一。この記事を読み、臨時休館中の書庫整理の際に棚の奥の方にあった洋書を確認してみました。中身を見てみると、「此の書籍は千葉軍政部の好意により日本國民に貸與されたものである。」というスタンプが英文と併記して押印されていました。この「千葉軍政部」というのは GHQ の地方組織です。東金図書館の歴史を綴った『図書館のあゆみ』によると、「昭和23年4月29日 アメリカ軍政部リンドバーグ大佐の視察をうける。」、「昭和23年6月28日 G.H.Q より英文雑誌290冊、図書70冊貸与される。」とあります。現在の冊数は50冊ですので、貸与というかたちで図書館にきたこの本たちは、その後、一部が寄贈され図書館の蔵書になったようです。インターネットで調べると各地方の図書館に同様の所蔵があるようですので、このように寄贈を受けることはめずらしいことではなかったようですが、戦後の歴史がうかがえる貴重な資料であることには違いありません。



↑貸出カードがそのままついています。「AFPAC ARMY LIBRARIES」とあるため、戦後の米軍機関の図書館（室）の蔵書だったようです。借りた方のお名前が手書きされており、歴史を感じます。



↑事典や小説などがあります。